

# 福島正美ニュースレター

発行：立川市議会議員 福島正美  
TEL/FAX 042-522-9971



## 秋日和の好季節を迎えて

柔らかな秋の日差しと共に紅葉の季節を迎えます。いつも皆様には大変お世話になっております。賑やかに行われた地域行事も一段落し、本格的な実りの秋の到来です。秋は皆様にとっても自分自身を鍛え深められる、収穫の多い季節であると思います。今年も残り3ヶ月を切りましたが、満月のような澄みきった心で充実の日々を送られることを願っています。



## 9月定例議会報告

平成24年第3回定例議会が行われました。決算審議が行われ、平成23年度一般会計歳入歳出決算が認定されました。その他家庭ごみ戸別収集有料化基本方針や立川市公共施設保全計画が策定されました。

一般質問は下記の通り行ないました。

1. 孤立死防止のための見守り体制について  
行政職員が地域に担当として入り、住民の皆様と共に地域の全世帯の実態調査を行うこと、又民間のあらゆる技術・ノウハウの活用により、行政や地域では把握できないところを補完する総合的な見守りシステムの構築を訴えました。
2. 家庭福祉員（保育ママ）制度の充実について  
自宅での保育の仕事を十分に支援するために、現在市では行われていない連携保育や巡回指導の推進と、補助員を雇用した場合の補助制度の創設を提案しました。
3. 駅東西の地下道を活用したまちづくりについて  
まちの既存ストックである駅東西の地下道を最大限活用することにより、東西に人が流れ、広く回遊する仕組みを作ること、具体策として地下道に若者が出店できるようなスペースを整備し、特徴的な地下街とする提案を致しました。



**福島正美ホームページ** <http://mf2933.sakura.ne.jp>

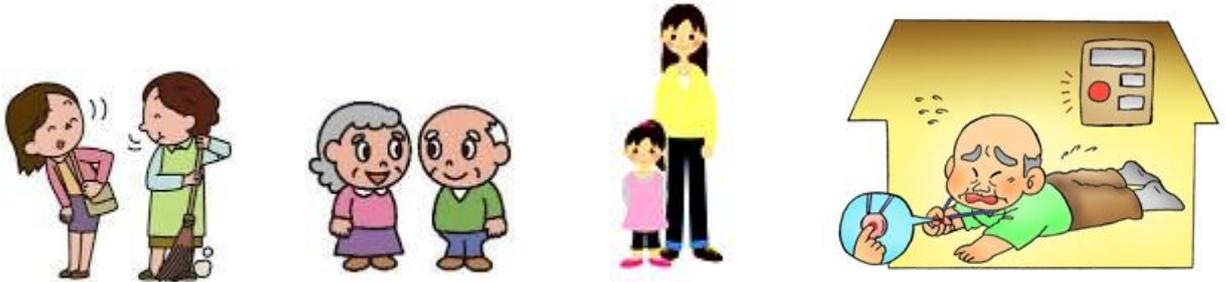
日々の活動を綴っております。ご意見、ご要望何でもお寄せください。

# 福島正美 9月定例会での一般質問（要旨）

## 孤立死防止のための見守り体制について

【質問】 行政職員が担当として地域に入り、高齢者や障害者、母子家庭等全ての世帯の実態調査を行うモデル事業を行ってはどうか。そして行政や地域では目が行き届かないところには、電話オペレーター業務等、民間の多様な技術やノウハウを活用したシステムによって補完すべきではないか。

【答弁】 行政による見守りや情報の共有だけでは限界があることが改めて浮き彫りになってきている。人の手が届き切らないところにシステムの力を借りることは当然検討の対象になる。



## 家庭福祉員(保育ママ)制度の充実について

【質問】 家庭的な少人数での保育を好む保護者の支持を受け、家庭福祉員の利用者が増えている。しかし支援体制として、巡回指導や連携保育が行われていない。又補助員を雇用する場合の補助制度の導入が必要ではないか。

【答弁】 今後は連携について力を入れ、十分な意見交換をしていきたい。



## 駅東西の地下道を活用したまちづくりを

【質問】 駅東西の地下道は、駅周辺の回遊性を高める重要な役割を担っているが、まちづくり計画には全く生かされていない。

【答弁】 南北のまちをつなげ、東西に広がる店を近道で結ぶ役割はある。

【質問】 地下道を拡幅し、若者が出店できるような特徴的な地下街として整備してはどうか。



# 家庭ごみ 戸別収集・有料化実施計画（案）

立川市では、資源の消費をできる限り抑制するごみの16分別等の施策を行ってきました。そして平成21年度より行なった「燃やせるごみ5年で50%削減」の取組みにより、一定の減量効果を挙げたものの、清掃工場を移転しなければならない問題や焼却炉の老朽化への対応等深刻な課題が存在し、引き続き更なる減量を進めていくには、従来の取組みだけでは難しいと考え、この度「家庭ごみの戸別収集・有料化実施計画」を策定しました。（実施時期：平成25年10月予定）



## ①有料化の対象となるごみ

- 燃やせるごみ
- 燃やせないごみ



## ②有料化の対象とならないごみ

プラスチック、ペットボトル、新聞・折込チラシ、段ボール・茶色紙、雑誌・本・雑紙、古布・牛乳等紙パック、せん定枝、びん・缶、有害ごみ

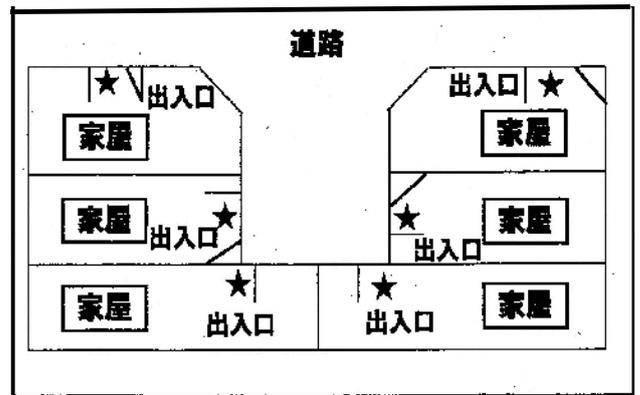
## ③その他有料化の対象から除外するごみ

乳幼児・高齢者・障害者の方又は病気の方がいる世帯からのおむつ、各家庭から出る落葉や雑草、自治会や団体、個人がボランティア活動として周辺清掃で収集した落葉やごみ

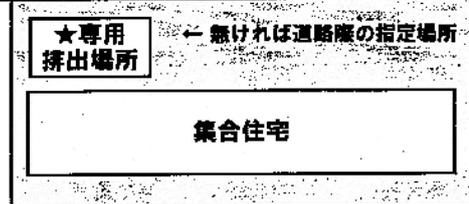
【指定ごみ袋の料金：1枚当たり】

	5ℓ	10ℓ	20ℓ	40ℓ
燃やせるごみ	10円	20円	40円	80円
燃やせないごみ	10円	20円	40円	80円

【ごみの排出場所：★印】



道路



皆様の声で実現しました!!

## 旧庁舎跡地第二庁舎の文化・芸術活動スペースを大幅に増やしました!

# 本

年12月からリニューアルオープンする旧庁舎跡施設・子ども未来センターの地下に設置される文化・芸術活動スペース（アトリ、ギャラリー、スタジオ、多目的スペース）

ですが、当初の行政案は文書保管スペースが多くを占め、手狭でした。まちづくり特別委員会で「市民ニーズに答える為にはもっと広

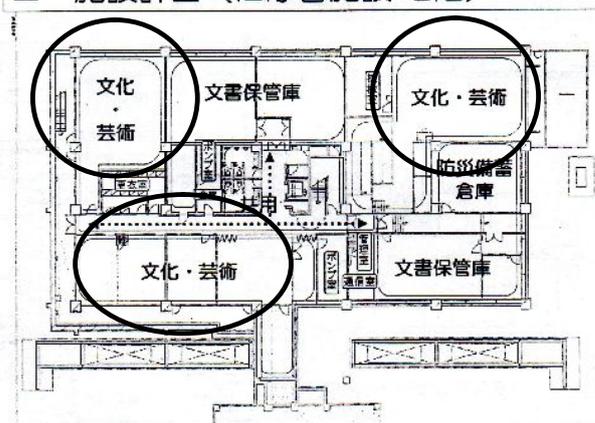
旧庁舎跡施設活用事業



く部屋が必要である。」と訴え、スペースが拡大しました。



■ 施設計画（旧庁舎施設 地階）



## 決算特別委員会報告

平成23年度「決算特別委員会」で行った質疑は以下の通りです

### ●職員研修について

誤って亡くなった市民にアンケート調査を送った事例があり、発覚後の対応に問題があった。技術や能力の向上だけではなく、市民をお客様と捉える目線が習得される研修を行うべき。

### ●人事考課について

行政評価の達成度を処遇に反映させること。

### ●入札・契約制度改革

低価格での落札が横行している業務委託契約にも、最低制限価格を設けるべきではないか。

### ●58街区（旧南口バスロータリー跡）基本構想案

市の土地購入の申し入れに対し、都が必要な土地と言ってきた。従って都の機能が最大限発揮される情報発信拠点としての施設整備を求めたい。

### ●立川駅周辺安心安全まちづくり事業

環境改善パトロールを実施して7年が経つが、依然としてつきまといやマナーの悪い路上駐車等が多い。条例改正による罰則強化等、抜本的改善を。

### ●避難所機能の整備

避難所(学校)での生活維持のため、水や食糧以外に必要な備品を早急に備えるべき。



# 日本再建



明日につなぐ力  
**公明党**

## 公明党の3つの約束。

1. 東日本大震災の復興と防災・減災ニューディールで命を守る－10年間で100兆円を投資
2. 大胆なムダ削減へー「道州制」の導入・政治改革・行政改革
3. 原発ゼロの日本をつくる－公明党の環境・エネルギー政策

### ＜約束1＞

災害に強い街づくりや老朽化した社会インフラの再構築のために、10年間で100兆円規模の事業を創出する公共投資を行い、低迷する景気経済の活性化につなげます。東日本大震災からの復興と、福島再生に全力を注ぎます。

### ＜約束2＞

地域主権型道州制を導入します。国が持っている権限や財源、人材を地方に移譲する分権型の政治に変えます。現在の47都道府県を廃止し、全国を10程度の「道」または「州」に再編し、「国一道州一市町村」の三層構造に変革します。これにより国会議員や国家公務員数の大幅削減にも繋がります。

### ＜約束3＞

公明党は原発の新規着工は認めません。生命と健康と未来を守るために、省エネや再生エネルギー、火力発電の高効率化に最大限の力を注ぎ、原発に依存しない日本を創ります。

市民相談いつでも  
お気軽にご相談下さい  
福島正美まで



- 総務委員会委員
- 議会改革特別委員会委員

電話：042-522-9971

携帯：090-6545-2425

E-Mail:mamfunks@nxyzbb.ne.jp

URL:http://mf2933.sakura.ne.jp

